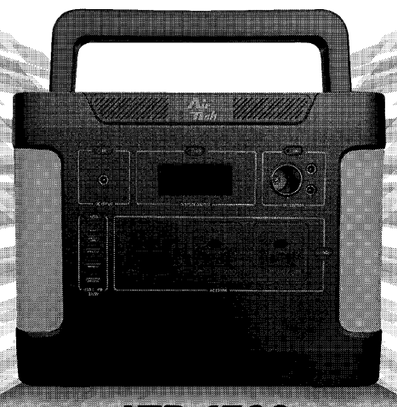
ブースNo. 6-P25
大容量ポータブル電源
使いたい時
使いたい場所で
現場での電源の取り合い
離れた場所にしか電源がない
解決

ATB-1500
過酷な現場でも安心
防水・防塵専用ハードケース
自動消火機能付き
振動・騒音・悪臭がなく
クリーンで安全
高出力 1200w
大容量 1531wh
AIR TECH JAPAN CO. LTD.
株式会社エアテックジャパン
〒133-0061東京都江戸川区篠崎町4-18-25
TEL.03-6638-7620　FAX.03-6638-7561　https://www.airtech-japan.co.jp

Salta®
Sensor Add-on Lead to Act.
Zone 0（ゼロ）・水素ガス対応
本質安全 防爆構造
Salta®-Ex
Sensor Add-on Lead to Act. 防爆型後付けIoTセンサユニット

2つの無線通信機能を搭載
LoRa
約200～300mの
長距離無線通信対応
LoRaは送信距離優先
Bluetooth®5.1
約20～50mの
無線通信対応
Bluetooth®は送信頻度・電池寿命が優先
＊通信距離は現場環境条件によって異なります ＊送信間隔と通信方法は専用アプリから変更可能です
既設のアナログ指針計器をIoT化
既設機械式計器にセンサを取り付けて、指針値の遠隔読取りが可能です。
小型サイズながらLoRa／Bluetooth®5.1無線通信機能を搭載し、遠距離通信に対応します。
メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2025（第51回 プラントメンテナンスショー）
会期：2025/7/23(水)～25(金)　会場：東京ビッグサイト 東展示棟 東4ホール
ブースNo.4-T04
防爆エリアの検針業務を遠隔監視
KOBATA
株式会社木幡計器製作所
〒551-0021　大阪市大正区南恩加島5−8−6　TEL:06-6552-0545　FAX:06-6551-1588
URL: https://kobata.co.jp/　Mail : salta@kobata.co.jp

猛暑対策展

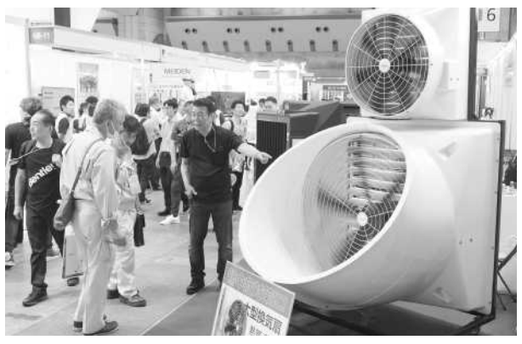
労働安全衛生展
騒音・振動対策展

メンテナンス・レジリエンスと同時開催で「猛暑対策展」「労働安全衛生展」「騒音・振動対策展」が東展示棟7ホールで開かれる。主催は日本能率協会。開場は10―17時。メンテナンス・レジリエンスやTECHNO―FRONTIERなど同時開催展示会に再登録なしで入場できる。

規則、6月改正　労働安全衛生

連日猛暑日が続き、特に建設業や農林水産業、清掃・収集業務など屋外で働く人にとっては過酷な環境となっている。脱水症状や熱中症のリスク、疲労の蓄積、集中力・判断力の低下など健康や作業効率への影響は大きい。

厚生労働省は6月1日、改正労働安全衛生規則を施行し、事業者に熱中症対策を取ることを罰則付きで義務化した。これを受け、メーカー各社は暑熱環境下でのモニタリングや作業環境改善機器などを提案する。例えば、暑さ指数（WBGT）計測システム、体表温や心拍を計測するウエアラブルデバイスなど熱中症リスク管理を行うもののほか、スポットクーラーや大型送風機、屋根散水システム、空調ブース、ファン付き作業服などの環境改善対策、熱中症対策飲料や塩分補給食品などがある。


▲猛暑対策展では熱中症対策を支援する製品・技術が見られる（2024年の会場）

●猛暑対策展

猛暑対策展では119社が222小間で出展し、これら暑熱対策関連製品・技術を披露する。

会場では特別企画として「リアル体感フィールド」が設けられる。倉庫が再現され、各社の製品・サービスを実際の現場に近いレイアウトで体感できる。三栄マテハン、ミドリ安全、空調服、ミズノなどメーカー10社が出展する。

東7ホールで開かれる関係省庁特別講演会では、環境省や厚生労働省の担当者が熱中症対策の事例などを紹介する。

23日12時10分、24日の13時20分、25日12時10分から環境省大臣官房熱中症対策室の担当者が「環境省における熱中症対策―近年の傾向と対策のポイント」をテーマに講演する。

23日15時40分からは厚労省労働基準局の高松達朗中央労働衛生専門官が、「厚生労働省による職場における熱中症への警鐘と正しい対策」をテーマに登壇する。聴講には事前登録が必要。

企業イメージ向上　安全衛生

職場における安全衛生活動は災害防止だけでなく、企業イメージや企業価値向上につながり、社会的な評価にも関わる。安全衛生管理体制の整備、安全衛生教育、危険予知活動などが欠かせない。また危険・有害作業を行う際には、保護具の適切な選定・使用が求められる。

▲東7ホールでは「猛暑対策展」「労働安全衛生展」「騒音・振動対策展」が開かれる

●労働安全衛生展

労働安全衛生展は労働者の安全・健康や快適な職場づくりの支援を目的としている。防護ゴーグル、防護・防塵マスク、安全靴・防護靴、作業補助具、安全標識などが出展する。

●騒音・振動対策展

騒音・振動対策展は労働現場における「騒音」「振動」に関する専門展。建設業や製造業の現場では、騒音や振動による労働者の健康被害が懸念される。また騒音・振動は周辺環境にも影響を及ぼすため、対応が求められる。

会場では遮音ボードや防音ボックス、防音・遮音カバー、難聴予防製品、サイレンサー、振動測定機、防振材、振動吸収材などの騒音・振動対策に関わる製品・技術が見られる。

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025

あす開幕

東京ビッグサイトの東展示棟4―6ホールでは、TECHNO―FRONTIERと同時開催展の「メンテナンス・レジリエンスTOKYO2025」が開かれる。主催は日本能率協会のほか、各種構成展は日本非破壊検査工業会など団体との共催で実施。製造業や建設業向けに生産性向上や、持続可能な社会資本整備、レジリエンス（復元力、危機対応力）をテーマとし、関連分野の技術交流を促進する。開場は10時―17時。

プラント保守・保全の最新技術

同展は「プラントメンテナンスショー」「インフラ検査・維持管理・更新展」「非破壊評価総合展」「国際ドローン展」「交通インフラ設備機器展」など技術要素ごとに分かれた専門展で構成。今年は新たに「建設防災・資材展」「土木・建設DX／システム／ツール展」の2展を加えた計8展で実施される。建設インフラから製造業まで幅広い分野のメンテナンス分野に特化しながら、業界の枠を超えた活発な交流促進を狙いとしている。今年は410社・団体、911小間の規模で、期間中に2万3000人の来場が見込まれている。

メンテナンスに関する最新技術を発信

重要インフラやプラントを支える保安人材の高齢化や設備の高経年化が進む中、労働集約型で展開してきた産業保安分野では省力化や次世代へのノウハウ継承が重要課題としてのしかかっている。

また近年では豪雨や地震、台風など自然災害への対策やレジリエンスカも問われている。

保安のスマート化 加速

こうした課題解決に向けて、会場ではIoTやセンサー、飛行ロボット（ドローン）活用など技術革新の成果を生かした「保安のスマート化」を加速する最先端技術の披露が見どころとなる。

●企画コーナー

プラントメンテナンスや防災関連など土木建設系から工場設備関連まで幅広く対象としている会場では、各分野ごとに特化したさまざまな企画コーナーが準備されている。

「スマート保安特別企画」では、ファンの異常検知体験や、コンサルタントによる相談コーナーが設けられている。国土交通省の新技術情報提供システム「NETIS」の特設コーナーでは、会場内で発表されているNETIS対象製品の情報をカタログで一気に見ることができ、気になったものを直接ブースで請する仕組みだ。

NETIS登録製品紹介コーナー

このほかにも、3日間の期間中は会場内で100を超えるセミナーが多彩なラインアップで準備されている。

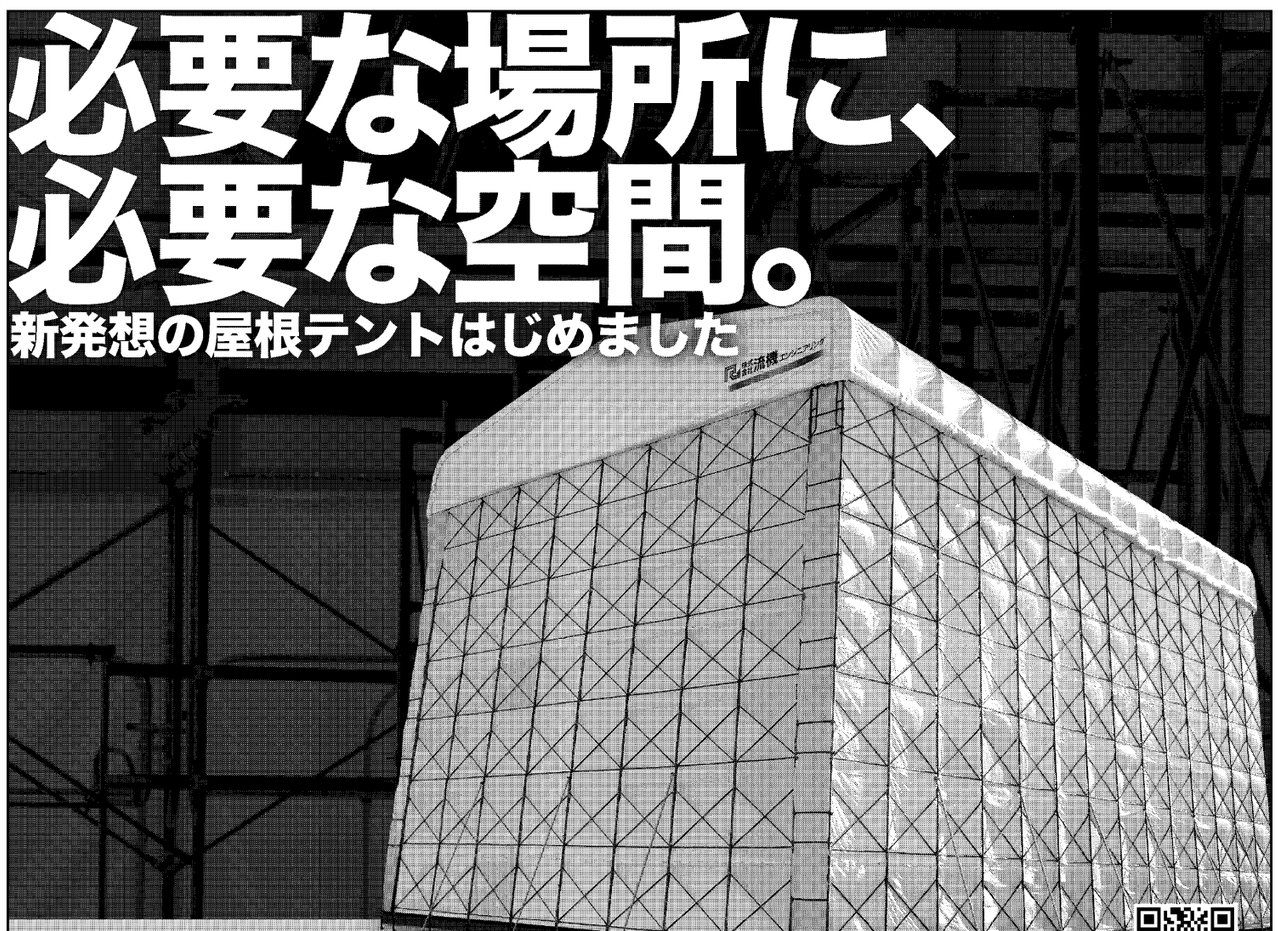
「事前防災・減災のための国土強靱化推進セミナー『コンストラクションステージ』」では、国交省や東京都などの行政や関係者らが国土強靱化に関連する最新施策の取り組みを発表する。

また「ものづくり特別講演会」（次ページ図表）は、企画を日刊工業新聞社が担当。素材やエネルギー関連企業のプラントメンテナンスに関連する、最新動向が紹介される。

「国際ドローン展JDCフォーラム／特別講演会」では、台湾のドローン関連技術とコラボレーションした日台ドローン産業の国際協力展望などをテーマにしたユニークなセッションが見られる。

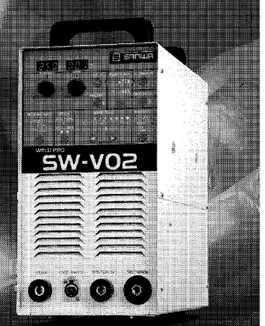
▲3日間の期間中行われる「ものづくり特別講演会」

（次ページ図表）

必要な場所に、
必要な空間。
新発想の屋根テントはじめました

スライド式屋根テント
「テントを組み立てる」ではなく「足場に屋根を載せる」基礎工事不要の仮設テント
メンテナンス・レジリエンス TOKYO2025 出展 ｜ 7/23～25 東京ビッグサイト
www.ryuki.com
株式会社流機エンジニアリング
TEL : 03-3452-6587　mail : hp_info@ryuki.com

放電被覆装置
DEPOSITRON A-1
キー溝のある軸、大型部品のはめ合い不良を「現場」で補修！
被覆厚 最大50μm
放電被覆装置

キー溝のある軸
インペラーのはめ合い不良補修

ハステロイによる肉盛補修
攪拌機の軸補修
溶接


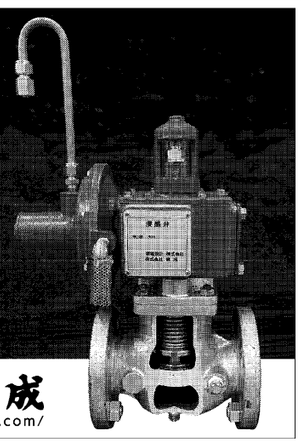
低温・低歪み・
精密肉盛溶接
超高精度肉盛溶接機
WELD PRO SW-V02
低温・低歪みを実現した精密肉盛溶接機！
シャフト振れやS45C以上の補修を実現！
三和商工株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-21-4
TEL : 03-3376-3464　FAX : 03-3374-0346
E-mail : contact@sanwashoko.co.jp
URL : https://www.sanwashoko.co.jp
展示会情報　SW-V02用 新型ワイヤー送給機 展示します
第51回 スマート保安推進展
プラントメンテナンスショー
東京ビッグサイト
東展示棟 ブースNo.5-M04
7月23日(水)～25日(金)
10:00～17:00

津波や水害の水を検知して遮断する
燃料配管用の遮断弁

新開発　浸感弁（しんかんべん）

㈱協成・東電設計㈱　共同開発

特徴
○バルブ自体が水圧を検知し作動する自力式遮断弁。
○遠隔遮断弁での「閉ボタンを押してから避難」が不要。
電気不要!
迅速な避難が可能!!



メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025
会期：2025.7.23㈬→7.25㈮　会場：東京ビッグサイト 東展示棟
ブース番号　5-C03
株式會社 協成
協成：https://www.kyosei.com/

GREEN CROSS HOLDINGS

掲載商品数：785アイテム
熱中症対策カタログの決定版

安全とサインの融合を――
時代と共に新たな価値を創造する

グリーンクロスホールディングス

プラントメンテナンスショー

木幡計器製作所

創業116年の老舗圧力計メーカー木幡計器製作所は既存のアナログ計器に後付けできるＩｏＴセンサーユニット「Ｓａｌｔａ（サルタ）」を開発・製造・販売している。

近距離無線通信規格（Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ）などの通信機能を利用し、計器の針の動きをデジタル化することで点検作業の効率化と安全性の向上を実現する。人手不足が課題となる製造業の現場において、デジタル変革（ＤＸ）化と省人化を両立する手段として注目され、すでに大手自動車、化学、鉄鋼メーカーでも多く採用されている。

会場では、関連製品と幅広い利用例を紹介する。

三和商工

三和商工は金型補修で培った放電被覆技術と低温・低歪み溶接技術を提案する。

放電被覆装置「デポジトロンＡ－１」による「はめ合い不良補修」は、搬出困難な大型部品の補修が現場で可能となり、工期を大幅短縮する。仕上げ不要でキー溝のある軸でも剥離せずに補修できる。

低温・低歪みを実現した精密肉盛り溶接「ＷＥＬＤＰＲＯ　ＳＷ－Ｖ０２」は、入熱を抑えた溶接によるシャフト振れなしの補修が可能。ピンポイント補修や割れが出てしまう炭素鋼のＳ45Ｃ以上の溶接も実現。応力割れや歪みを抑えた肉盛り補修を現場で実現する。

そのほか専用ワイヤ送給機の実機や試作品など展示サンプルも披露する。

協　　成

配管機材メーカーの協成は、長寿命で防食性に優れた「硬質塩化ビニル外面被覆鋼管」および津波や水害の災害対策製品の「浸感弁」を紹介する。

硬質塩化ビニル外面被覆鋼管は配管流体を識別できるよう多様な被覆色を用意。工場、塩害地、トンネル、集水井などの過酷な環境で使用される配管を錆や腐食から守り、長寿命化に貢献する。

浸感弁は津波や洪水の水圧を検知して弁を自動で閉止する。危険物貯蔵タンクの元弁の直近に組み込むことでタンク内の油などの流出を防ぎ、火災や自然破壊などの二次災害から守る。2024年12月に特許を取得した。

流機エンジニアリング

流機エンジニアリングは「スライド式屋根テント」を展示する。対象物の周囲に壁（枠組足場）を設置して、スライド式屋根テントをブロックごとに組み立て、スライドさせて組み上げる。このためテント内部に既存の対象物があっても、問題なくテント設営ができる。神社仏閣などの改修工事、プラント設備のメンテナンス工事などを、天候に左右されずに施工できる。

主な納入先は焼却炉の解体工事現場。ダイオキシン、アスベストの飛散を防止するため、現場周囲の空間を囲い込み集塵機と合わせて外部への有害物質流出を防ぐ工事に使用される。顧客の要望に合わせて、販売・レンタルのどちらにも対応している。

インフラ検査・維持管理・更新展

エアテックジャパン

エアテックジャパンの「ポータブル電源ＡＴＢ－1500」は、防水・防塵性能を備えた専用ハードケースに収納されており、過酷な工事現場でも安心して使えるポータブル電源。万が一、落下や衝撃などで火災が発生した場合には、内部のセンサーが火を検知し、自動消火機能が作動する。

従来のガソリン式発電機とは異なり排気ガスが出ないため、クリーンで安全に使用できる。またランニングコストも抑えられる。

工事現場でありがちな電源の取り合いや、使いたい場所から離れた電源しかない不便さを解消する。振動・騒音・悪臭がなく、近隣住民からのクレーム対策にも有効だ。

KEYTEC

ＫＥＹＴＥＣの「Ｆｌｅｘ　ＮＸ」はコンクリート内部の鉄筋のほか、非金属管、厚み、空洞、クラックなどを探査する鉄筋探査機。このたび探査の手法を大幅に拡大する小型アンテナ「ＮＸ25」「ＮＸ15」を新たに追加した。

ＮＸ25・ＮＸ15は、従来必要だった中継機としての本体機Ｆｌｅｘ　ＮＸなしで、タブレットやスマホから直接接続し、すぐに探査開始できる。コア抜き、あと施工アンカーの施工向けに、低価格、軽量、コンパクトな機種を提案する。最上位機種Ｆｌｅｘ　ＮＸのハードウエアとソフトウエアを採用し、共通プラットフォーム化したため、高性能でありながら低価格を実現した。

猛暑対策展

グリーンクロス

今年55周年を迎えるグリーンクロスは、工事現場や建設・建築現場向けを中心に、安全資材用品の販売やレンタルを行う。

需要が高まっている熱中症対策商品でも、取り扱うアイテム数は業界トップクラス。最近は氷混じりの飲料「アイススラリー」が作れる冷蔵庫のレンタル需要が高く、すでに受注は終了した。来期はさらなる需要を見込む。

同社は顧客のあらゆる要望に対応できると自負する。他社にないメーカーやブランドの商品を取り扱っており、機能はもちろんデザインでもこれまでにない物を業界に展開する。近年は自社オリジナル商品にも力を入れており、今後も多くの商品開発を予定する。

ものづくり特別講演会（東４ホール）

【聴講事前登録制】定員 250人　参加無料

企画：日刊工業新聞社

申込みはこちら→

	7月23日㈬	7月24日㈭	7月25日㈮
10：40▼11：20	**スマート保安の経産省の取組について** 経済産業省 大臣官房産業保安・ 安全グループ産業保安企画室 森 理人 氏	**製造業における データ活用ソリューション ～インフラ、実装そして人材育成～** JFEスチール 技術ソリューション部 主査 四辻 淳一 氏	**BtoB企業はサイバー犯罪に どう対峙すべきか** 日揮ホールディングス 理事、 デジタル戦略・IT統括ユニット部長 井上 胤康 氏
11：50▼12：30	**プラント建設の デジタルトランスフォーメーション** 千代田化工建設 常務執行役員 CHRO兼CDO DX本部 本部長 熊谷 昌毅 氏	**AIプラットフォームが実現するCBM ～技術ポイントと先行事例～** アズビル アドバンスオートメーションカンパニー 戦略事業開発３部 シニアコンサルタント 木幡 真望 氏	**グリーン水素製造を見据えた現状と 今後の展望** 横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授 松澤 幸一 氏
13：30▼14：10	**化学プラントO&Mのスマート化とAI** 東京農工大学 大学院 工学研究院 名誉教授 山下 善之 氏 	**デジタルケミカルカンパニー実現に 向けたDX施策と事例** 三菱ケミカル DXソリューションデリバリー部 スマートファクトリーグループ 宮川 裕史 氏 	**空調サービス現場DX（コネクティッド ワーカーソリューション）の事例紹介** ダイキン工業 アプライド・ソリューション事業本部 ソリューション商品開発担当 エグゼクティブリーダー主席技師 熊田 俊昭 氏 テクノロジー・イノベーションセンター 情報通信グループ チームリーダー 上月 悠子 氏
14：40▼15：20	**製造現場のメンテナンス領域を 中心とするDXの取り組み** 旭化成 デジタル共創本部 システムデザインセンター センター長 中山 雅彦 氏 	**準天頂衛星システム「みちびき」を 活用したインフラメンテナンスの未来 ～みちびき７機体制と cm級測位サービスの可能性～** 【ファシリテータ】 日本情報経済社会推進協会 常任理事 兼 準天頂衛星システム事業推進委員長 坂下 哲也 氏 【パネリスト】 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室長 参事官 三上 建治 氏 国土交通省北海道開発局 事業振興部 機械課 上席専門官 石道 国弘 氏 福井県工業技術センター 企画支援部 技術相談グループ 総括研究員 松井 多志 氏	**サステナブル社会実現に向けた 石油化学産業の取り組み** 石油化学工業協会 専務理事 志村 勝也 氏
15：50▼16：30	**石油ガス化学プラント点検業務の DX化を考える （今のロボット技術で、できること・ できないこと）** 三菱重工業 原子力セグメント 機器設計部 技監 大西 献 氏	**挑戦と失敗が高める 組織のレジリエンス ～「魔改造の夜」出場から考える～** IHI 技術開発本部 技術企画部 主幹 佐藤 彰洋 氏	**予兆診断モデルの活用による 水処理や生産効率の改善** 栗田工業 産業・社会インフラ本部 CE事業開発部門 デジタル推進部 ビジネスモデル開発課 課長 豊岡 康広 氏

NEW PRODUCTS ◆ 最新機能へのバージョンアップ無償！　KEYTEC

最新機種・高性能コンクリート内部探査機の価格

衝撃の200万円台※
大幅コストダウン
New! シンプル NX25　シンプル NX15
製品動画

国土交通省
橋梁 BR020051 ストラクチャスキャン（電磁波レーダ）による橋梁検査
トンネル TN020026 ストラクチャスキャン（電磁波レーダ）による覆工検査
点検支援技術性能カタログ
損傷検出率100%
電磁波レーダ唯一！

※為替レートの変動によっては、最終的な金額や取引条件が変更となる場合がございます。

NETIS 申請手続き中！

常識を覆す、大幅コストダウンを実現して誕生。

小型＆軽量
現場ですぐ使える
Flex NXの本体機なしで
探査できるようになりました！
現場ですぐ探査開始可能です！
報告書作らない現場にはうってつけ

最高性能なのに安い
既に開発・販売されている「Flex NX」のプラットフォームをベースにし、その基盤の上に新機能を追加するかたちで開発されました。ゼロからすべてを開発する必要がなく、開発コストを大幅に抑えることができました！

鉄筋探査・罫書きするだけ！の現場に最適
コア抜き業者・アンカー業者様必見！

最大探査深度
狭所用超小型アンテナ NX25：75cm
高深度用小型アンテナ NX15：100cm

展示会で見れます！
メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025
インフラ検査・維持管理・更新展
2025年7/23[水]～25[金] 10:00～17:00
東京ビッグサイト 東6ホール 6-A19
お問合せはこちら
東京オフィス 03-5534-8881
関西オフィス 078-200-5217

業界トレンド“まとめ読み”

Biz・Nova
ビズノヴァ

日刊工業新聞社が運営するBtoB向け情報サイト
モノづくりを中心にコア、ニッチな分野まで幅広く網羅

ポイント1　業種や地域にフォーカスした最新動向と関連製品の情報収集に役立ちます

ポイント2　今まで紙面でしか読めなかった日刊工業新聞の特集をWEBで無料で閲覧できます

＼まずはみてみる／
Biz-Nova
https://biznova.nikkan.co.jp

<お問合せ先>
日刊工業新聞社　デジタルメディア局「Biz-Nova」事務局
TEL：03-5644-7096（受付時間：平日10：00～17：00）　Mail：biznova@nikkan.tech